

第13回 2025年大阪・関西万博推進本部会議 (テストランの取組み)

令和7年4月8日（火）

大阪府・大阪市万博推進局



テストランの実施概要

(1)実施概要

【日程・来場者数】

4月4日(金)9時～14時(約4,000人)、4月5日(土)9時～18時(約46,000人)、4月6日(日)9時～21時30分(約47,000人)

【来場者】

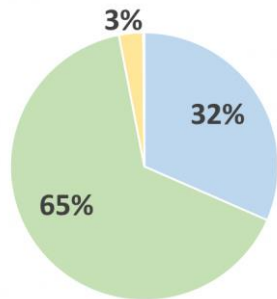
府市関係者、府内市町村関係者、大阪府民、企業・経済団体・公式参加国関係者 など

(2)府市職員参加者へのアンケート結果 (回答者数:756人)

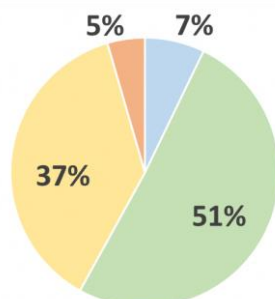
【凡例】

- 非常に良かった
- 良かった
- 悪かった
- 非常に悪かった

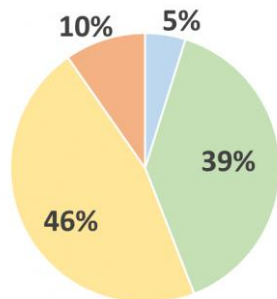
①交通アクセス



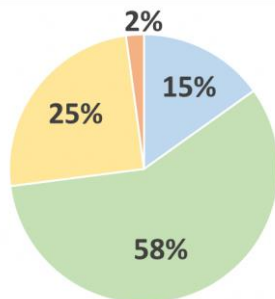
②入場ゲート



③パビリオン



④サービス施設



【主な意見】

○交通アクセス

- ・夢洲駅から会場への出口が非常に混雑しており、エスカレータ付近が非常に危険であった

○入場ゲート

- ・並んでいる間の手荷物検査に関する案内が不足しており、多くの待ち時間が生じていた。
- ・手荷物検査のオペレーションが統一されておらず、レーンによって混雑具合に差が生じていた

○パビリオン

- ・予約なしで入れるパビリオンの情報や待ち時間が分かりにくかった
- ・予約したパビリオンでも長時間待たされることが多かった
- ・当日予約を行う場合のパビリオンの空き情報を一括で検索できるようにして欲しい

○サービス施設

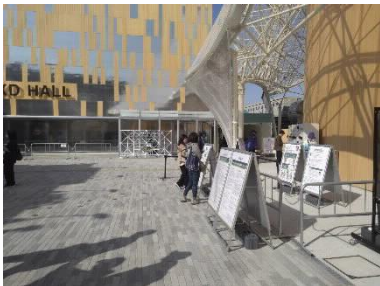
- ・会場内の案内板や看板が少なく、トイレ等の位置がわかりにくかった
- ・ゲート前や会場内に日陰が少なく、特に夏場の熱中症対策が懸念される

大阪ヘルスケアパビリオンの運営（概要）

【運営概要】

実施日	開館時間	運営状況	来館者数(延べ)
1日目:4月4日(金)	9:00～13:00	展示ゾーンは全て稼働、飲食・物販店は一部を除き稼働	約3,000名
2日目:4月5日(土)	9:00～17:00	展示ゾーンは全て稼働、飲食・物販店は一部を除き稼働	約18,000名
3日目:4月6日(日)	9:00～20:00	展示ゾーンは電源トラブルのため一部休止、飲食・物販店は一部を除き稼働	約25,000名

【実施状況】

展示等名称	リボーン体験	モンスターハンターブリッジ	アトリウム	ミライの食と文化ゾーン
稼働状況	本番と同様の稼働 (要予約)	本番と同様の稼働 (要予約)	本番と同様の稼働 (予約不要)	一部を除き本番と同様の稼働 (予約不要)
概要	 ➢ ミライのじぶん (25年後のアバター作成) ➢ ミライのヘルスケア・都市 (協賛企業等による展示) ・屋外まで待機列が発生(全日) ・電源トラブルが発生(3日目)	 ➢ 360度シアター内での体験 コンテンツ (1枠20名/完全入替制) ・特段のトラブルなし	 ➢ 再生医療展示（心筋シート等） ➢ リボーンチャレンジ (中小企業・スタートアップ展示) ➢ ミライ人間洗濯機 ・待機列発生した時間帯あり (全日)	 ➢ 学びの「デモキッチンエリア」 (今回は稼働なし) ➢ 体験の「フードエリア」 (一部店舗を除き稼働) ・昼食時が混雑(2日目・3日目) ・電源トラブル発生(3日目)

テストランで判明した主な課題と対応

事象	課題	対応
○分電盤の主幹ブレーカーが漏電を感知したため、展示に関わるシステム等が一時的に全て使用できなくなる電源トラブルが発生。	○本館建物1階のフロアコンセントが繰り返し踏まれることにより、コードの絶縁体が欠損したことが原因。 	○開幕までに、すべてのフロアコンセントを閉塞し、ネットワーク機器の電源は他の電源の影響を受けないよう完全に独立させる。
○上記電源トラブル発生時、来館者や出展企業等への情報伝達がスムーズにいかず、混乱が生じた。	○トラブル発生時の対応について、即時に対応できる準備が不十分であった。 (館内放送・関係者用無線連絡が十分に機能しなかった)	○今後同様のトラブル発生した際、下記の対応を徹底する。 ・事象に応じた司令塔役を予め明確にする。 ・館内放送の設備を見直す。 ・来館者向けには、声掛けに加え、迅速にサインージや掲示板の設置する。 ・無線での連絡体制を再構築する。
○予約が必要な「リボン体験」に屋外まで待機列が発生(ピーク時は約300人)。	○体験に要する時間が想定よりも長く、待機列の発生等オペレーション上の課題が生じている。 ○待機列発生時に対応するスタッフが不十分で、ロープパーテーション等必要な備品も不足。	○オペレーションを精査するとともに、必要に応じて予約枠の見直しを行う。 ○待機レーンの設置、スタッフの追加・配置場所の見直し等を行う。
○出口の動線でもある「ミライの食と文化ゾーン(飲食・物販スペース)が昼食時間を中心に混雑していた。	○各店舗における待機列が統一されていなかった。	○ロープパーテーションの設置等により、出口への動線を確保する。